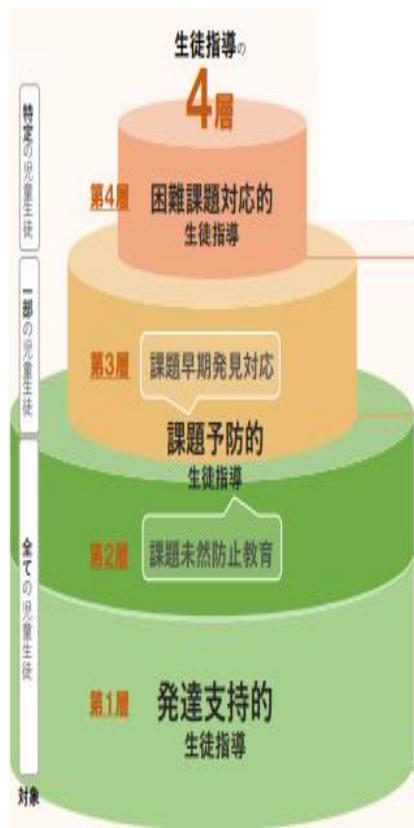


【 諏訪南中学校 生徒指導の基本的な考え方 】



生徒指導の構造	生徒指導の方向
<ul style="list-style-type: none"> ・ 深刻な課題を抱える特定の生徒に対して組織的に対応・関係機関とも連携しつつ指導・援助 ・ 特定の課題を意識し、予兆が見られる等の一部の生徒の課題の深刻化を防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員間の情報共有と見守り、チーム対応。 ・ 保護者の意向を踏まえつつ、自己の言動の振り返り、社会に受け入れられる言動か、正しいこと、正しくないこと、自分の将来から今あるべき姿を生徒に考えさせたり、問うたりしながら行動変容を求めている。 ・ 事案によっては、警察や児童相談所等と連携した対応。
<p>身の回りで起きている問題や課題を発見し、主体的に自ら行動を決断し実行できる自己指導能力を育成。</p> <p>【自己存在感の感受】自分は大切にされているか</p> <p>【共感的な人間関係】失敗を恐れずに取り組んでいるか</p> <p>【自己決定の場】自ら考え、選択し、決定できているか</p> <p>【安全・安心な風土の醸成】お互いの個性、多様性を認め合っているか</p>	<p>本校では高圧的な生徒指導の脱却し、「させる」→「ささえる」生徒指導への転換を目指し、生徒との関係づくりを重視する。</p> <p>①生徒の困り感や悩みに、教師が耳を傾け対話できる関係づくり。</p> <p>②日常の授業を通して、生徒が主体的に考え、判断・実行し、振り返りを大切にした授業づくり。</p> <p>③授業と生徒指導の一体化に向け、「学び合い」を取り入れた授業づくりを目指し、生徒同士が協働して課題解決していくことを通して、自他共に認め合う人間関係づくり。</p>

【時として厳しい態度で指導】 命や安全を脅かす言動 他者を傷つける言動 時間を守る行動

【今年度の重点】 ①体育館無言入退場の徹底（教室から一歩出たら無言） ②ベランダの使用禁止

【職員の意識徹底】 ①情報共有「報告・連絡・相談」 ②丁寧な初期対応 ③昇降口での生徒の迎え入れ ④全職員で下校指導（水曜日）

【留意点】 ①丁寧な事実確認と情報収集 ②高圧的（大きな声・威圧的態度）な指導をしない ③密室で1対1の指導をしない
④チームによる情報共有と対応 ⑤家庭連絡（保護者の横に立つ姿勢）

※引用文献：東京都教育庁指導部（2022）「生徒指導提要（令和4年12月）」のポイント基礎編